

## (2) 生活基盤が整ったまちづくり

**新規**

### 水産業振興事業(漁業用施設改修補助事業)

5,371 千円

担当 産業振興課

水産振興の一環として、阿多田漁業協同組合に対し、老朽化した船台の改修を補助します。平成30年度は設計費用に対する補助を行います。

**新規**

### 観光宣伝等事業(工場夜景写真撮影ツアー事業)

410 千円

担当 産業振興課

工場夜景の観光資源としての可能性を探るため、工場夜景スポットを写真家が同行してバスで巡り、写真撮影を行うツアーを開催します。また、市内の飲食店で本市の特産品であるブランド魚「あたたハマチtoレモン」等の海の幸を堪能してもらうなど観光と産業振興を結びつける内容を計画しています。

**新規**

### 観光宣伝等事業(三倉岳県立自然公園整備事業)

6,335 千円

担当 産業振興課

県が実施している三倉岳県立自然公園内のトイレを集約する事業の一環として、トイレ1棟を建設する費用に対する市の負担金です。  
市は広島県建設事業負担金条例に基づき、総事業費の1/10を負担します。

**拡充**

## 中小企業経営安定支援事業(中小企業人材育成事業)

**800 千円**

担 産 業 振 興 課  
当

中小企業における人材育成を図るため、事業所の従業員が民間教習機関が実施するフォークリフト、玉掛け、ボイラー取扱などの技能講習等を受講した場合の受講料の半額を助成します。(要綱の改正により対象者が増えます。)

## ひろしまの森づくり事業

**9,833 千円**

担 産 業 振 興 課  
当

県土の保全や水源かん養等、森林の有する公益的な機能を持続的に発揮させるため、平成19年4月から広島県が導入した「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、県全域で森林を守り育てる事業を推進します。

平成30年度以降も引き続き、人工林や里山林の整備、森林の間伐、鳥獣被害を削減・防止するためのバッファゾーン(緩衝地帯)整備などを行います。平成27年度から始めた「山の日県民のつどいinおおたけ」の開催を支援し、森林や木材に対する市民の意識醸成を図ります。また、平成29年度から地域資源保全活用事業で亀居公園周辺の広葉樹や竹林の整備に着手しています。

## 林道橋りょう長寿命化事業

**11,500 千円**

担 土 木 課  
当

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、健全度が低い林道橋りょうの予防保全のため計画的な補修を行います。小栗林線1号橋の補修(架替え)に係る調査設計を行います。 延長L=12.6m

## 産業振興奨励事業

64,984 千円

担当 産業振興課

新たに立地や設備投資などを行った企業に対して奨励金を交付する制度により、本市への企業立地、市内企業の設備投資及び産業の振興を図ります。

## 商店街等振興奨励事業(商業者連携チャレンジ事業)

1,000 千円

担当 産業振興課

市内の商業活性化を図るため、商業者3名以上が連携したグループが提案し、主体的に実施する商業活性化イベントや創業(起業)支援に関する事業などに対して、助成金を交付します。

## 拡充

## 白石墓地移転事業

37,003 千円

担当 環境整備課

白石地区にある共同墓地が、国による砂防事業区域にあたるため、公共補償により移転します。

平成30年度は、移転先となる新しい墓地の建設予定地の用地測量及び用地買収等を行います。

平成32年度中に建設を完了する予定です。

**拡充****可燃ごみ広域処理事業****1,568,646 千円****担当 環境整備課**

「廿日市市が整備する一般廃棄物処理施設のうち焼却施設等の整備及び維持管理に係る基本協定書」の合意事項に基づき、平成31年度からの稼働に向けて取り組んでいます。

平成30年度も引き続き廿日市市内に整備中の次期廃棄物処理施設の建設などに係る負担金を拠出します。平成30年度中に建設が完了し、平成31年4月から可燃ごみを搬入する予定です。

本市に市域の可燃ごみを集積する中継施設を整備します。平成30年度は紙類等の資源ごみの貯留施設及び仮設の可燃ごみ集積場を備えたストックヤードを整備します。中継施設の整備は、平成30年度から平成31年度まで、総額695,209千円の継続費を設定しています。

**拡充****漁港施設維持管理事業****58,413 千円****担当 土木課**

漁港施設の長寿命化を図るため機能保全計画に基づき、計画的に各施設の補修を行います。

<b>猪子船揚場補修設計</b>	<b>4,500 千円</b>	阿多田漁港内猪子船揚場の下部工及び張コンクリートの補修に向けた設計を行います。
<b>猪子西浮棧橋補修</b>	<b>22,000 千円</b>	阿多田漁港内猪子西浮棧橋の経年劣化した係留チェーンを取り替えます。
<b>玖波漁港道路補修</b>	<b>7,300 千円</b>	玖波漁港道路内の舗装剥離等劣化した箇所の舗装補修を行います。
<b>阿多田漁港道路補修</b>	<b>4,500 千円</b>	阿多田漁港道路内の舗装剥離等劣化した箇所の舗装補修を行います。
<b>玖波漁港浚渫工事</b>	<b>7,500 千円</b>	玖波漁港内の浚渫を行います。

拡充

晴海臨海公園整備事業

110,850 千円

担当 都市計画課

晴海臨海公園では、南側にある球技場、テニスコート、管理棟等のスポーツゾーンの整備が平成26年度に完了し、引き続き、第2期整備工事としてファミリーゾーン・シーサイドゾーンの整備を行っています。

平成30年度は、前年度に引き続いて盛土整地工事を実施するとともに、複合遊具周辺の広場やトイレを整備し、子どもから大人まで幅広い世代が集い、楽しめる施設整備を促進します。

拡充

## 住宅改修等補助事業

8,484 千円

担当 都市計画課

平成30年度は次の事業を行います。

### 木造住宅耐震診断補助事業

- ・耐震診断費用の2/3（上限3万円）

要件：市に登録された診断資格者が耐震診断するもの

### 木造住宅耐震改修補助事業

- ・段階的耐震改修費用の1/2（上限30万円）
- ・耐震改修費用の1/2（上限40万円）
- ・耐震シェルター設置費用の1/2（上限12万5千円）

要件：市に登録された診断資格者が耐震診断するもの

### 住宅リフォーム事業

- ・住宅リフォーム費用の1/10（上限20万円）
- ・耐震リフォーム費用の1/10（上限30万円）
- ・空き家リフォーム費用の1/10（上限30万円）

要件：耐震リフォームは木造住宅耐震改修補助事業を活用する場合  
空き家リフォームは市空き家バンク登録物件を契約する場合

### 建築物土砂災害対策改修補助事業

- ・対策改修費用の23%（上限75万9千円）

要件：土砂災害特別警戒区域内（レッドゾーン）の建築物を改修する場合

### 空家等除却補助事業

- ・除却費用の1/3（上限30万円）

要件：特定空家等に認定された建築物を除却する場合

## 地域公共交通整備事業

77,434 千円

担当 自治振興課

将来にわたり，市民が快適かつ安心して外出や活動ができる交通環境を整備します。

幹線交通及び支線交通整備事業，谷和地区及び広原地区タクシー運行事業，離島航路運営費等に対して補助します。

また，大竹・栗谷線及び坂上線代替バスの運行委託を行います。

## 玖波駅西口駅舎維持管理事業

12,126 千円

担当 自治振興課

玖波駅西口利用者が安全かつ快適に利用できるよう，駅西口の改札口となる駅舎施設の維持管理を行います。

## ごみ減量化・資源化促進事業

12,100 千円

担当 環境整備課

ごみを出さない（リデュース），ごみを再使用する（リユース），ごみを資源として再生利用する（リサイクル）の3Rを実践する取組を積極的に推進します。

ごみの減量化に取り組む資源回収団体に対する回収量に応じた報奨金の交付や，生ごみ処理容器購入費の助成により，家庭ごみの減量化に取り組みます。

## 橋りょう長寿命化事業

31,000 千円

担当 土木課

<p>橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、健全度が低い市道橋りょうの予防保全のため計画的な補修を行います。また、健全性の診断のため、5年に1回の定期点検を実施します。</p>		
二井橋補修	10,500 千円	木野地区の二井橋の補修，調査設計を行います。 延長L=4.5m
定期点検	10,500 千円	市道橋33橋と歩道橋1橋の定期点検を行います。
城山陸橋調査設計	10,000 千円	小方地区の城山陸橋の補修に係る調査設計を行います。

## 道路・橋りょう維持事業

91,695 千円

担当 土木課

<p>道路利用者の安全を確保するため、日常的な巡回点検や定期点検を実施し、道路や橋りょうの損傷・劣化を発見し必要な対策を行います。</p>		
黒川3号線道路舗装補修	9,000 千円	黒川2丁目交差点から黒川1丁目交差点付近までの舗装補修を行います。 延長L=180m
油見本町2号線道路舗装補修	8,000 千円	油見2丁目交差点から油見1丁目交差点付近までの舗装補修を行います。 延長L=210m
北栄西栄1号線道路舗装補修	10,000 千円	サントピア大竹付近の舗装補修を行います。 延長L=290m
阿多田中の川床版改修	3,000 千円	阿多田地区の生活道となっている中の川に架る老朽化した床版の改修を行います。 延長L=23m



## 道路・橋りょう新設, 改良事業

210,076 千円

担当 土木課

交通の安全と道路環境の整備のため、市道の改良などを行います。		
西栄南栄2号線	28,000 千円	道路排水機能と路面振動を改善するため、道路側溝改良と舗装改良を行います。 延長L=125m
南栄大竹港線	5,500 千円	通学路における車両の速度抑制を図るため、車道幅員の見直しと併せ、路側帯に緑色着色し、交通の安全を図ります。 延長L=250m
小方2号線・ 小方御園1号線	118,000 千円	岩国大竹道路事業に関連し、大竹市役所前交差点付近において、用地買収及び歩道や右折レーンの整備改良を行います。 延長L=140m
恵川橋歩道整備	34,000 千円	歩道を整備し、歩行者の安全性の確保と交通の円滑化を図ります。 延長L=32.9m W=2m
木野小方港1号線	13,000 千円	道路法面を改良するとともに西国街道(苦の坂峠)の通行の改善を3年計画で行います。
元町木野線	3,500 千円	小瀬川沿いの道路法面の侵食崩壊を防除するため、道路改良に係る詳細設計を行います。
東栄中市線道路側溝 整備	3,200 千円	道路側溝の整備を行います。 延長L=35m

## 県道等整備事業

10,000 千円

担当 監理課

県が実施する大竹湯来線、栗谷大野線及び国道186号の道路改良事業費用の一部を負担します。

## 港湾施設の修築・改良事業

36,666 千円

担 監理課  
当

大竹港における御幸地区の護岸工，排水機場改良のほか，東栄地区の荷さばき地舗装改良などを県が実施し，その費用の一部を市が負担します。

## 小方地区のまちづくり事業

2,000 千円

担 都市計画課  
当 企画財政課

JR新駅設置を前提に，遊休地となっている旧小方小・中学校や市民プールの跡地を活用して，将来にわたり活力ある「小方まちづくり」を進めます。

亀居公園や晴海臨海公園，県商業用地などの周辺施設との連動効果も見据えながら，子育て世代が住みたいと感じるまちとすることで，市全体の魅力を向上させていきます。

平成28年度に策定した「小方地区のまちづくり基本構想」に基づいて，平成29年度は，にぎわい交流ゾーン立地検討業務を実施しました。平成30年度は，小方新駅設置や新駅の駅前広場から晴海地区を結ぶアクセス道路新設の可能性について，関係部局（鉄道事業者，公安委員会等）と必要に応じて協議を進めていきます。

## 都市計画マスタープラン等策定事業

4,367 千円

担 都市計画課  
当

都市づくりの将来ビジョンを確立し，土地利用や都市施設の方針などを明らかにするため，大竹市都市計画マスタープランを平成28年度から3カ年で策定しています。平成30年度に完了予定です。

## 大竹駅周辺整備事業

3,000 千円

担当 都市計画課

自由通路や駅舎等の建設，関連する支障物件の移設などの鉄道施設に関わる工事について，平成30年度に鉄道事業者と実施に向けた合意・協定を締結するため，平成30年度から35年度までで総額3,920,000千円の継続費を設定しています。

合意・協定の締結後に事業に着手し，平成34年度末の駅改札の開業を目指します。また，東西駅広場はその後に整備します。

平成30年度は合意・協定の締結のほか，駅広場と自由通路を整備するための都市計画変更の各種手続きを進めます。

## 空家対策事業

2,118 千円

担当 都市計画課

空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき，空家対策を進めます。平成30年度も引き続き空き家の実態を把握するための調査を実施します。

## 岩国大竹道路建設事業

- 千円

担当 監理課

引き続き，岩国大竹道路建設に国と協力して取り組みます。（※国の事業のため，事業費は計上していません）

【公共下水道事業会計】

新規

小島汚水中継ポンプ場(合流)機械電気設備改築更新事業

100,000 千円

担当 上下水道局

大竹市下水道長寿命化計画に基づき、当該施設の機械電気設備の改築更新を行います。平成30年度から実施する2ヵ年事業です。

【公共下水道事業会計】

防鹿地区公共下水道整備事業

10,000 千円

担当 上下水道局

居住環境の改善や公衆衛生の向上のため、平成30年度末の完成を目標に当該地区の下水道整備を行います。